

梅の学校 説明資料



秋間梅林観光協会

はじめに

秋間梅林が安中市にあることは知っているものの、
実際に足を運んだことがない人は多くいます。

また、毎年安中市内の人々の中でも梅を仕込んでいても、
秋間梅林で梅を購入できることを知らない人も多いです。

昨年梅のレシピ集を作成し、レシピ集に係った人々を中心に

話し合いを実施し、「秋間梅林の梅、秋間梅林ファンに

なってもらうにはどうしたらいいか」を

検討していくなかで、梅農家の一年を授業形式にする

「梅の学校」を実施することで、

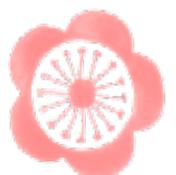
みんなで秋間梅林を支える仕組みを作り、

秋間梅林ファンを増やすことが目的です。

秋間梅林観光協会

授業の内容と日程

- 第1回 6月23日(土) 9:00~13:00 (雨天決行)
青梅の収穫体験+梅ジュース作り(1kg)+梅干し作り(3kg)
- 第2回 8月18日(土) 9:00~13:00
(雨天時講習会に変更)
下草刈り体験+紫蘇もみ体験
- 第3回 9月29日(土) 9:00~13:00
(雨天時講習会に変更)
夏剪定体験+梅加工品作り体験
- 第4回 11月10日(土) 9:00~13:00
(雨天時講習会に変更)
冬剪定体験+植樹体験
- 補習 11月24日(土) 9:00~13:00
梅詰め体験+梅の枝で染め物体験
- 第6回 12月8日(土) 13:30~15:30 (雨天決行)
まとめ+卒業式



1. 梅もぎ体験(6月23日)

収穫適期を迎えている梅をもぐ体験です。1人1つ収穫かごを肩にかけ、時間いっぱい梅をもいでいきます。時には高いところの梅をもぐためにハシゴを使いながら、農家さんからの作業となります。梅の木の下で休憩をしながら、大粒の梅をたくさん収穫しましょう。

※天候等によっては青梅であったり、少し熟している梅であったりと収穫する梅が変更になることもあります。



2. 梅の加工 (6月23日)

①梅ジュース (6月23日)

収穫したての青梅を使って、さわやかな甘酸っぱい梅ジュース作りを行います。

自分の手で収穫した梅を梅割り機で割って、砂糖と一緒に漬け込むことで梅のエキスが出てきます。

※梅は時期によって、完熟梅に変更になる場合があります。

②梅干し (6月23日)

収穫後、熟しておいた梅を使って梅干しの加工を体験します。一見難しそうな梅干しですが、農家直伝レシピで塩と梅酢だけで誰でも簡単に梅を漬けることができます。



3. 草刈り(8月18日)

農作業のほとんどは「草刈り」と言っているほど、草退治が1番大変な作業です。ただ、草をキレイに刈れば、虫・ウイルスの発生予防になり、風通しもよくなります。翌年、たくさん梅の実をつけてくれることを願って、みんなで汗を流しましょう。



4. 枝剪定(9月29日・11月10日)

梅の枝を剪定することで、梅の木の風通しや、日当たりが良くなり、翌年の収量増加につながるため、欠かせない作業です。夏は伸びている枝を切り、冬は形を整えていきます。ノコギリや剪定ばさみを使って実際に剪定を体験します。



5. 植樹(11月10日)

梅の木は長い年月が経つと更新といって、木を切り、新しい苗木を植えていく作業を行っています。今回は2～3年生の実がなる苗木を植樹していきます。

昨年度植樹した木は南高ですが、元気に大きく成長しています。



6. 補習(11月24日)

梅の学校は授業なので、1日でも欠席してしまったら・・・補習があります。補習で行う作業は当日までの作業の進み具合によって変動しますので、日程が迫ってきましたら、該当者に直接ご連絡いたします。今の時点では、梅詰め体験を検討しています。

7. 梅加工品作り(9月29日)

どんな加工品を作るかは当日までのお楽しみ。群馬の「かかあ天下」秘伝レシピを使って皆さんと一緒に作りましょう。

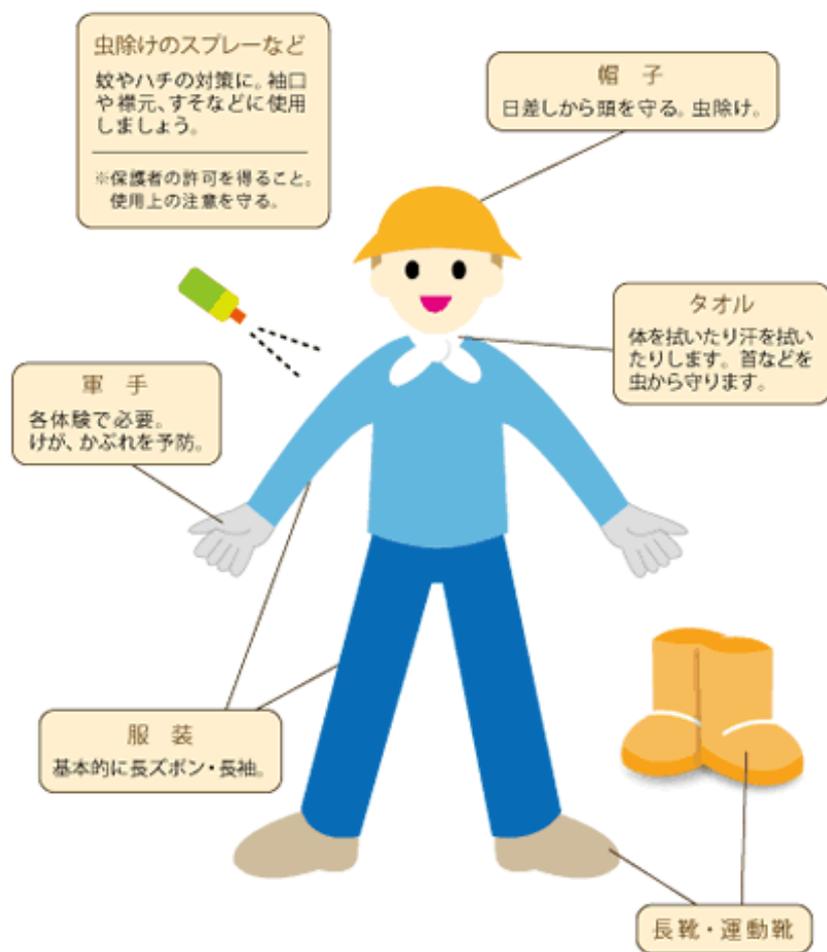




注意事項

- 授業開始後の返金はできません。
- 授業参加中けがをした場合、応急手当はしますが、それ以外の責任は負いません。
- 主催者側で保険には加入しますが、その保険の適用範囲のみとさせていただきます。
- 当日は健康保険証のコピーを必ず携行してください。
- 申し込み者以外の代理での参加はできません。
- 授業参加中に撮影された写真は秋間梅林観光協会が発行やSNS等の媒体に使用されることをご理解いただき、肖像権については主催者に一任することになります。新聞等への掲載も同様となります。
- 真夏の暑い日もありますので、日射病、熱中症には十分注意し、水分補給をしっかりしてください。万一、怠慢感・めまい・頭痛・吐き気を感じたら無理をせず、近くの職員に申し出てください。

持ち物・服装



各自で持参いただくもの

- 農作業の服
(汚れてもかまわない長袖や長ズボンなど)
 - 農作業用の靴
(汚れてかまわない運動靴など)
 - 帽子・軍手・予備の靴下など
(ショートソックスは農作業に不向き)
 - 汗拭き用のタオル
 - 携帯用のカッパかレインコート
(雨天時のために必要です)
 - 虫除けスプレー
(虫がいます)
健康保険証、もしくはコピー
- 以上の項目は最低限の持ち物です。必ず各自
が持参していただくことをお願い致します。

各自で用意した方がいいもの

- カメラ(記録用)
※必須ではありませんが、活動記録として大半
の方が持参されます。

保険について

JA 共催のイベント傷害共済とイベント賠償責任共済に加入
致します。農作業時の怪我にも安心です。

Q & A

Q. 当日迷ってしまうかもしれません。どういけばいいですか？

A. 事前に地図をお送りいたします。また、当日は看板を設置いたします。
ナビを設定して来られる方はやまいちという店の住所「安中市西上秋間
669-3」で来ていただければと思います。

Q. すべての授業に参加しないといけないのですか？

A. いいえ、出られない授業があっても大丈夫です。補習の日程もご用意していますので、そちらでご参加下さい。
ただし、授業がスタートした後の授業料の返金はありません。

Q. 雨天の場合は？

A. 雨天決行です。朝7時までに、事務局で判断し登録していただいたメールアドレスや電話番号へ事務局からご連絡いたします。

Q. 梅は別で買えるの？

A. 買えます！第1回の授業限定ですが、販売用の梅をご用意しております。
※数には限りがございます。

Q. 途中で友達を参加させたいんですが？

A. 今回の授業は通年参加となっております。欠席による補習は行いますが、途中参加はできません。

Q. 植樹した木の権利は？

A. 秋間梅林観光協会の持ち物です。植樹後は責任を持って管理をしていきます。
植樹した木を管理してみたいという方は事務局にご相談ください！

Q. 今回使用する梅の木の所有はどうなっていますか？

A. 全て安中市の農家の方が所有している木です。全ての授業において、本事業の趣旨を理解していただき、協力してくださる農家さんの木を使用します。

その他、わからないことがありましたら、

秋間梅林観光協会までお問合せ下さい。

事務局：秋間梅林観光協会

住所 安中市西上秋間669-3 ☎ 070-2622-4954 (福田)

営業時間 9:00～17:00 (土日祝営業)